

平成 29 年 度 立 正 た ち ば な 会 保 育 課 程

保育理念 (事業運営方針)	心と心がここで出会い通い響きあう 大切にしよう「信じる心」 伝えよう「ありがとうの気持ち」 感じよう「つながる幸せ」 みんなが笑顔でいたいから 私たちの保育園は 心の居場所 であり続けます。						
	一、私たちは、移ろいゆく豊かな自然環境の中で、子どもたちの感性を見つめます。	感	一、私たちは、ひとりひとりを大切に、子どもたちの生きる力を育みます。	生			
	一、私たちは、笑顔でいられる幸せを感じながら、子どもたちとの関わりを大切にします。	関	一、私たちは、いつもあなたのそばに寄り添い、支えあい、共に歩みます。	歩			
一、私たちは、志高く、大切な仲間と信頼しあい、共に成長していきます。	信						
保育方針	温かい人間関係のなかで愛情と専門的技術をもって安全と安心のための環境設営に充分意をはらい日常の保育につとめる。		保育目標	1.身体の丈夫な子ども 2.友だちと仲よくあそび思いやりのある子ども 3.粘り強く最後まで頑張る子ども 4.人とかかわる力、聞く力が育つ子ども			
☆発達過程とクラスの相関性 3才未満児は、個々の成長発達に寄り添いながら保育を行う。2歳児は後半より、異年齢移行に向けて小グループずつ川西れんげに移る。3才以上児は、個々の生活環境に即したクラス編成を行う。また、異年齢混合保育で園生活を送る中で、後半より就学に備えて、5才児は10時から15時単独の活動となるが、異年齢の特徴をより子ども達の成長に生かすため、15時以降は異年齢クラスでの生活となる。	☆基本的社会的責任 児童福祉施設としての役割を自覚し子育て家庭や地域に対し、保育園の役割を果たし地域社会に貢献する	☆地域子育て支援センター ネットワークぽけっと オープンルーム・はなまるくらぶ他(月～金 9時～15時) ☆地域活動事業 ディサービスセンターにしみ苑訪問・障害者サービスセンター訪問・さくら庵訪問・地域敬老会・ひまわりの会・蓮田見学・その他地域でのイベント参加	☆保育時間 開園時間 7時～19時 延長時間 18時～19時	☆主な行事 (共通) 入園式・進級式・花祭り・親睦会・夏まつり お楽しみコンサート・芋ほり・創立記念日 (川西保育園) 春の遠足・お泊まり保育・おたのしみ会・蓮田見学 地域敬老会・運動会・秋の遠足・生活発表会・お芋パーティー もちつき・ひまわりの会・お別れ遠足・卒園式 (クリボン保育園)にしみ苑訪問・障害者サービスセンター訪問・さくら庵訪問 クッキング・誕生会・なかよし給食・あゆみ展・昼食会 (クリボン保育園)にここ広場(運動会・生活発表会・保育参加など年3回)			
子どもの保育目標	0歳児 一人ひとりの生活リズムを大切に受け入れられる安心感の中で園生活を楽しめるようにする	2歳児 基本的な生活習慣の自立をめざし、身の回りのことを自分でしようとする意欲を持つ	4歳児 保育士や友だちと一緒に遊びながらつながりを広げ、集団としての行動が出来るようになる	1歳児 一人ひとりの遊びへの意欲を引き出し、育ち合いふれあい楽し過ごす	3歳児 保育士や友だちと遊ぶ中で自分のしたいこと、言いたいことを言葉や行動で表現する	5歳児 生活や遊びの中で一つの目標に向かい力をあわせて活動し、達成感や充実感をみながら味わう	
保育の内容							
年齢		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
養護	生命の保持	○人への基本的信頼感が芽生える。 ○一人ひとりの生活リズムが整うよう配慮する	○特定の保育士との信頼関係が更に深まり愛着関係が育まれるように接する	○生活や遊びの中で自我が育つよう関わりを持つ ○気候に応じて体調管理をする	○基本的な生活習慣を身につけられるように援助する ○運動機能が高まるようにする	○自ら体調の変化に気付く ○運動量が増し、活発に活動できるように配慮する	○健康に関心を持ち、生活に必要な習慣を身につけられるようにする
	情緒の安定	○発達過程などを的確に把握し応答的なふれあいや言葉かけを行う ○保育士からの語りかけやふれあいを通して愛されることを実感し喜びにつなげるようにする	○スキンシップにより、保育士との関わり心地よさや安心感を得るように接する ○保育士への甘えや依存の要求がみだされ情緒が安定する	○子どもの気持ちを受容し共感しながら継続的な信頼関係を築いていく	○主体的な活動を促す環境を構成し、探索意欲高められるよう見守る	○多様な経験を通し自己肯定感を育み、自信や保育士への信頼を獲得できるようにする	○生活リズムに応じた活動内容の調和を図り休息がとれるようにする
教育	健康	○清潔になる事の心地よさを感じる ○這う・歩く・くぐるなど活発な運動遊びを取り入れる	○食事・排せつ・着脱など生活に必要な基本的なことを自分でしようとする気持ちを持つ	○生活の中で援助してもらいながら自分で出来たことに喜びを感じる ○からだを十分に動かして遊ぶことを楽しむ	○身の回りを清潔にし、生活に必要な活動を自分でしようとする ○歯磨きを習慣化する。	○自分の体に関心を持ち、異常を感じたら自分から保育士等に知らせる	○室内外の危険な物や場所・危険な行動を知り気をつけて行動する
	人間関係	○特定の保育士との関わりにより信頼関係が生まれる ○保育士との良好な関係のもと、自分の思いを受け止めてもらえる安心感のなかで園生活を楽しむ	○保育士や友だちに関心を持ち真似をしたりして自ら関わろうとする ○身の回りに様々な人がいることを知り、徐々に友達と関わって遊ぶ	○生活や遊びの中で順番を待つなどの決まりがあることを知る ○遊びのイメージを広げ、友達とかわって遊ぶ楽しさを知る	○友だちと簡単なルールのある遊びをする中でルールを守る ○年上の子に手伝ってもらいながら、園生活の過ごし方を知る。	○友達と共同で使う物を使い、楽しく遊ぶ経験をしたり、大切に扱うことを知る ○年長児の様子を見て真似たり、年少児を遊びに誘ったりする。	○遊びや行動を通して友達を応援したり力を合わせる事の大切さを知る ○年下の子に優しく接し、約束事や生活の進め方を伝えていく
	環境	○安心できる人的及び物的環境の下で感覚の動きを豊にする ○保健的で安全な環境づくりをする	○好きな玩具や遊具に興味を持って関わり、さまざまな遊びを楽しむ ○安全な環境をつくり、子どものさまざまな要求を適切に満たす	○自然とふれあう中で好奇心や探求心が生まれてくる ○移行することに期待をもち、身の回りのことを自分でしようとする意欲を持つ。	○身近な動植物に親しみを持ち世話をすることで生命の尊さに気付く	○身近な物や遊具に興味を持って関わり、考えたり試したりして工夫して遊ぶ	○生活や遊びの中で簡単な標識や文字などに関心をもつ
	言葉	○語りかけられることにより声を出したり答えようとする	○話しかけややりとりの中で声や言葉で気持ちを表そうとする ○保育士と楽しくふれあう中で、自分の思いを表し言葉の世界を広げていく	○生活や遊びの中で簡単な言葉でのやりとりを楽しむ ○友達や保育士に自分の思いを言葉で伝えられるようになる	○友だちの話を聞いたり、保育士に質問したり、興味を持った言葉によるイメージを楽しむ	○保育士や友だちとの会話を楽しみ相手に伝わるように話す工夫をする	○人の話を聞いたり身近な文字に触れたりして言葉への興味をひろげる
表現	○土や水等の素材に触れ全身で感触を楽しむ感性を育む ○音楽にあわせて、歌や踊りを楽しむ	○保育士と一緒に歌ったり手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かして遊ぶ	○保育士や友だちと遊ぶ中で自分なりのイメージを膨らませ楽しんで遊ぶ ○自分の思いを言葉や行動で表現できるようになる	○いろいろな素材や用具に親しみ、友達と工夫して遊ぶ	○音楽に親しみ友だちと歌ったり合奏したりして一つの物を作り上げる楽しさを味わう	○自分のイメージを動きや言葉などで表現したり演じて遊ぶ楽しさを味わう	
食育	食を営む力の基礎 ○食べることに意欲を持つ ○こぼしながらも手づかみやスプーン・フォークを使って食べようとする	○食育に興味を持つ ○苦手なものでもスプーンやフォークを使って食べよとする気持ち育てる ○いろいろな味を知る。三角食べに繋がる食器配置を知る	○意欲的に食べるようになる ○食前食後の挨拶をする ○こぼさないできれいに食べる ○いろいろな味に親しみながら、食器配置や三角食べを知る	○食べることに楽しさを知る ○三角食べ、食器配置を知る中で様々な食材に興味を持つ	○食べることにより全ての命の大切さを知る ○三角食べ、食事のマナーを身に付ける。	○食事と栄養のバランスをとる ○三角食べ、食事のマナーを身に付ける。 (食器の置き方、正しい箸の持ち方、食べ方、椅子の座り方など興味関心を持ち実践する)	
郷土料理・伝承料理について知り、興味関心を持つ。							
健康支援	年2回嘔吐医による内科検診・年1回嘔吐歯科医による歯科検診・健康状態、発育発達状態の定期的、継続的な把握・異常が認められた時の適切な対応・フツ化物塗布(年長)			研修計画	園内研修(公開保育)・園外研修への計画的参加・職員会における研修		
環境・衛生管理	施設内外の設備、用具の清掃、消毒、安全管理及び自主点検・子ども及び職員の清潔保持・ボラリエットの導入・オゾンだっしゅ、クリーンホープによる衛生管理・職員検便・空気清浄機			特色ある保育	異年齢縦割り保育・美術保育・体育教室・英会話教室・花育・足育 小学校就学を意識した子どもの心を育てるカリキュラムや行事(ひまわりの会)・太鼓(つながり隊)		
安全対策 事故防止	毎月避難訓練(火災・地震等)を実施・年1回消防署との連携訓練・防災頭巾導入・年2回の消防点検・消防署査察・交通安全教室			町への行事参加	川西地域だけでなく岩国市内各地の行事へ積極的に参加するとともに各種行事に地域住民や関係者を招待して交流を図る		
保護者・地域への支援	地域子育て支援センターを開設し子育て公開講座や様々な子育て支援を行うとともに、各施設においても一時保育・園庭開放・育児相談(随時)を行い地域子育て支援を行う。保育実習、中高職場体験受け入れ・職業講話を行い人材養成を支援する。母推・食推委員との連携を図る			自己評価	事故チェックリストの実施と危機管理マニュアルの作成		